

JARL タウン ミーティング

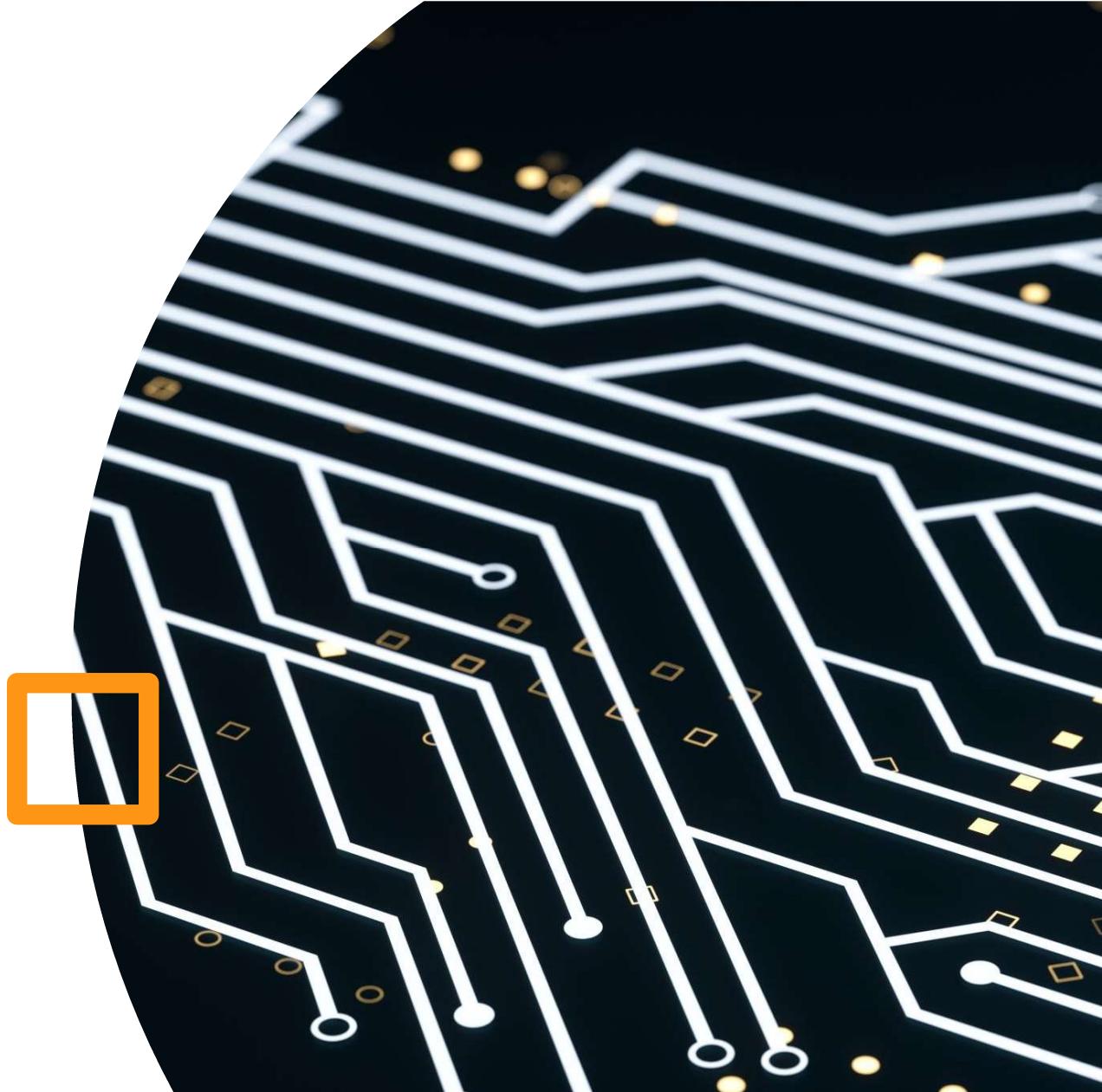
2020年8月30日（日）

20時30分～ @Zoom

呼びかけ人：

7K1BIB 山内貴博 (@7K1BIB)

JI1RKA 板橋直樹 (@h_ohha)

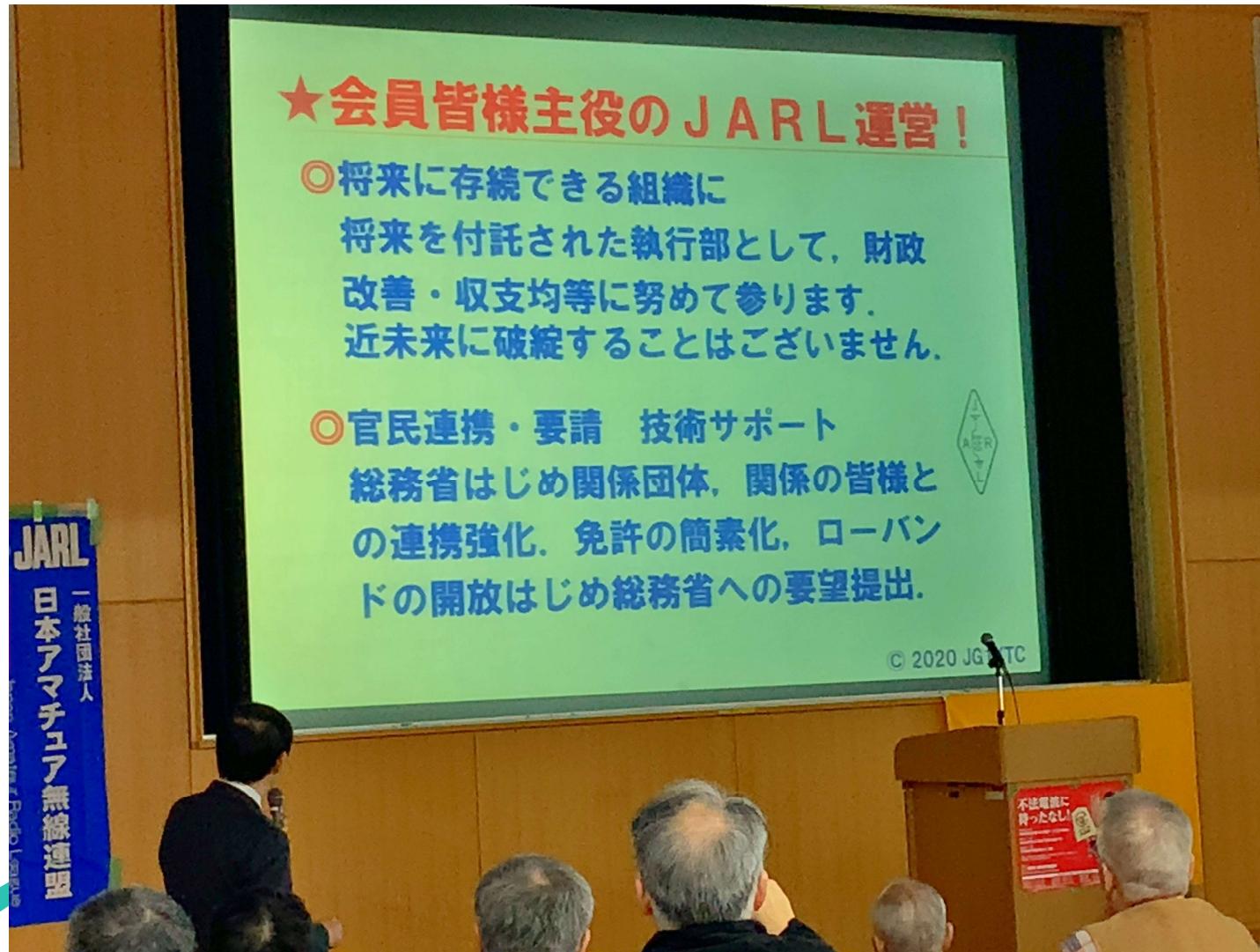


今宵のアジェンダ

- 1時間目：JARLの財政について（後ろ向きな話）
- 2時間目：JARLに期待される役割（前向きな話）
- 3時間目以降：（有志で）呑み会



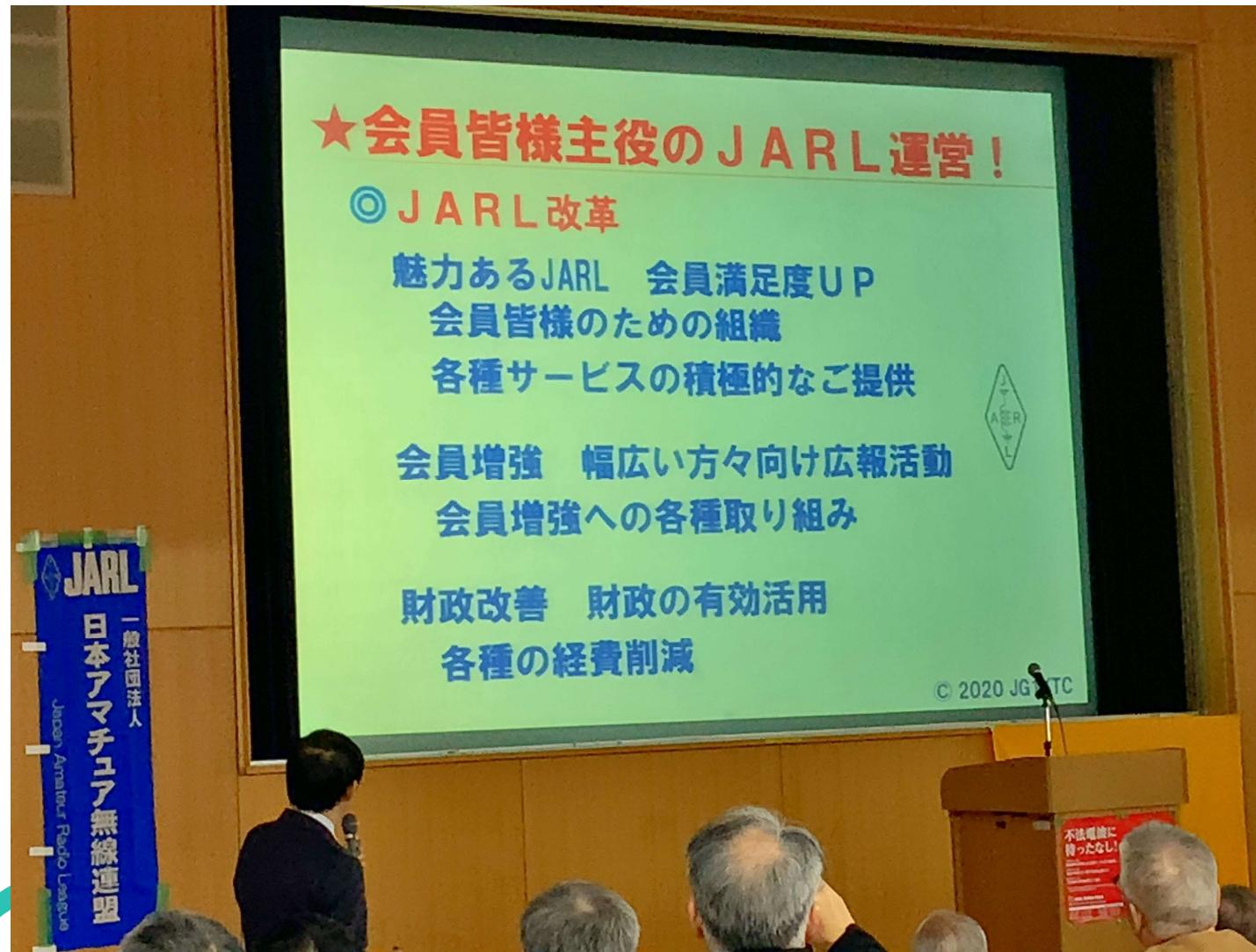
1時間目 JARLの財政について



「近未来に破綻することはございません」

「財政改善・収支均等に努めて参ります。」

2020年2月9日
東京都支部大会
高尾氏のプレゼンテーション

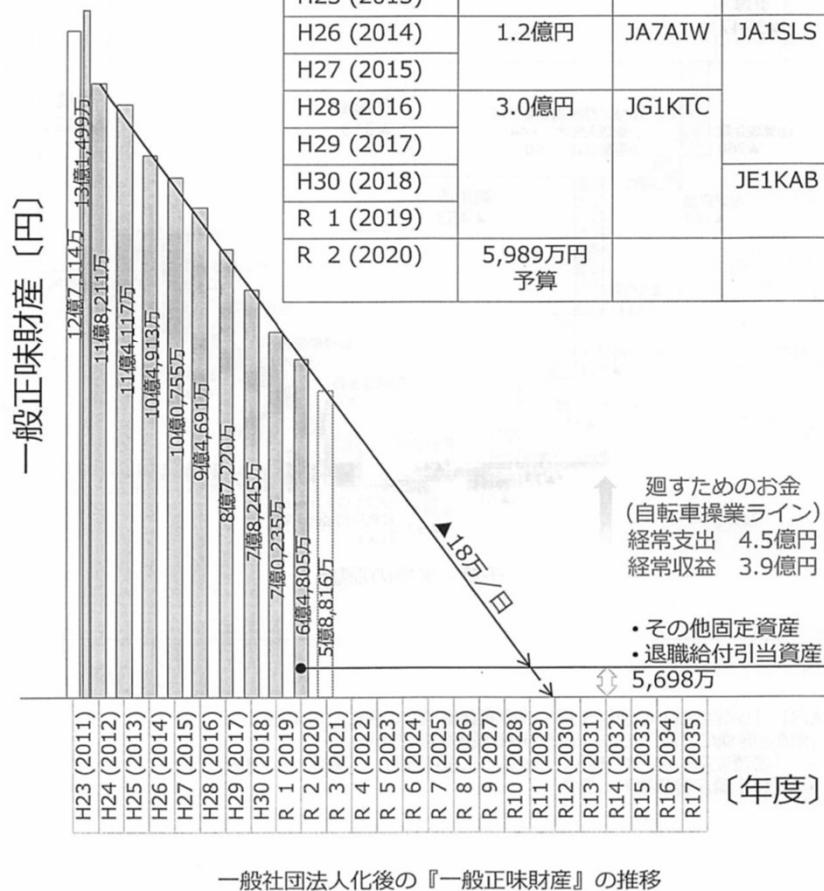


「財政の有効活用」
「各種の経費節減」

2020年2月9日
東京都支部大会
高尾氏のプレゼンテーション

【A.1】現会長下での3億円の損失
現会長下で、連盟の財産を 3.0億円 も失ったことにつき、認識を確認したい。

年度	損失額	会長	専務理事
H23 (2011)	8,903万円		
H24 (2012)	1.3億円	JA5MG	JE1KAB
H25 (2013)			
H26 (2014)	1.2億円	JA7AIW	JA1SLS
H27 (2015)			
H28 (2016)	3.0億円	JG1KTC	
H29 (2017)			
H30 (2018)			
R 1 (2019)			JE1KAB
R 2 (2020)	5,989万円 予算		

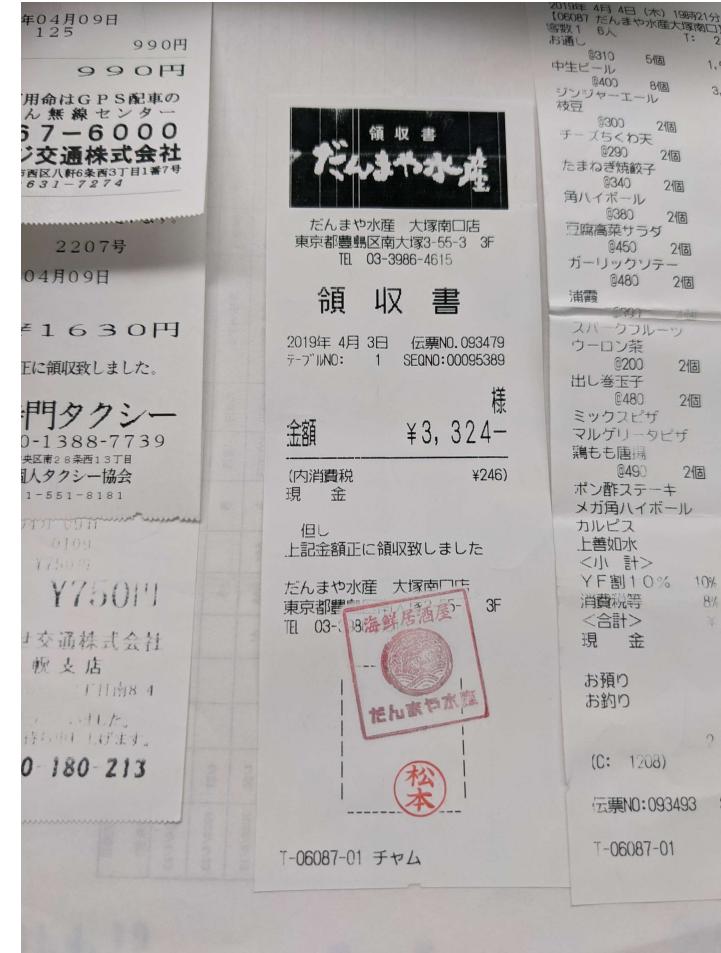
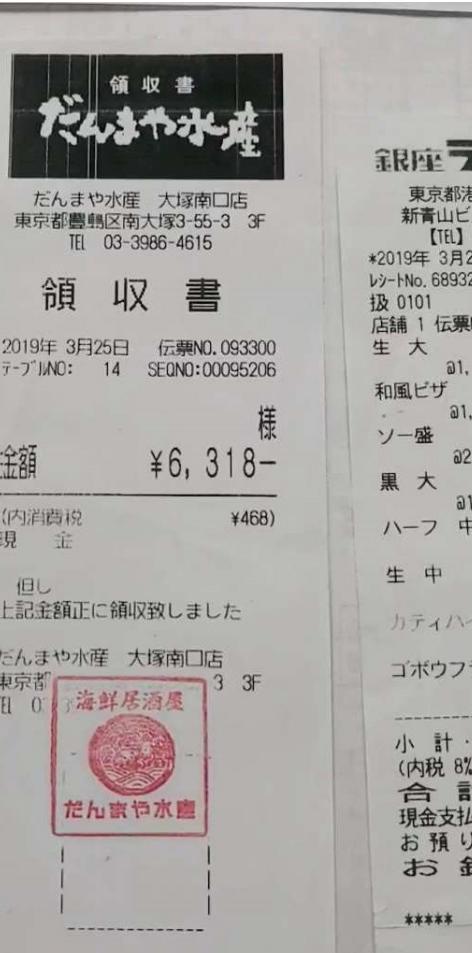


JJ1WTL本林社員
2020年度準備書面より
https://jj1wtl.at.webry.info/202006/article_7.html

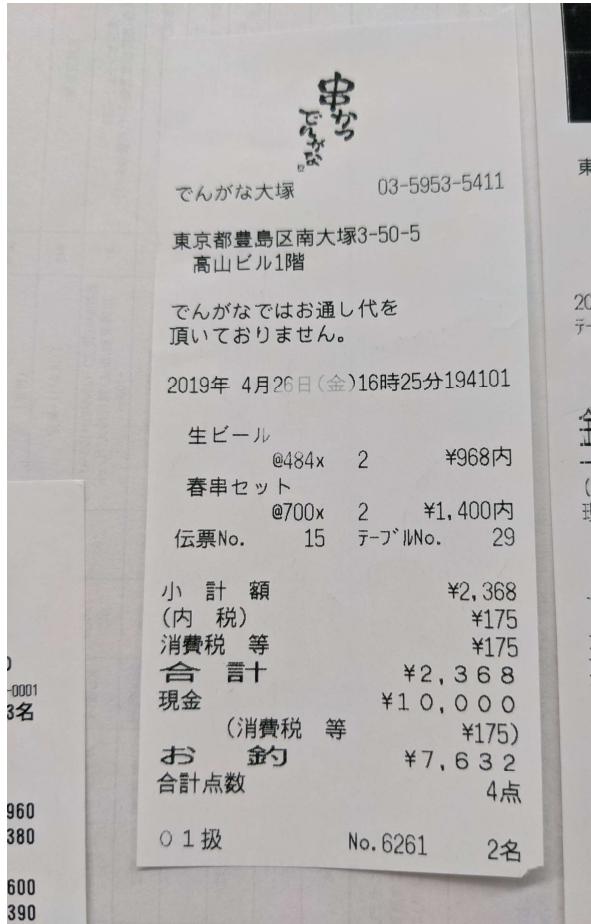
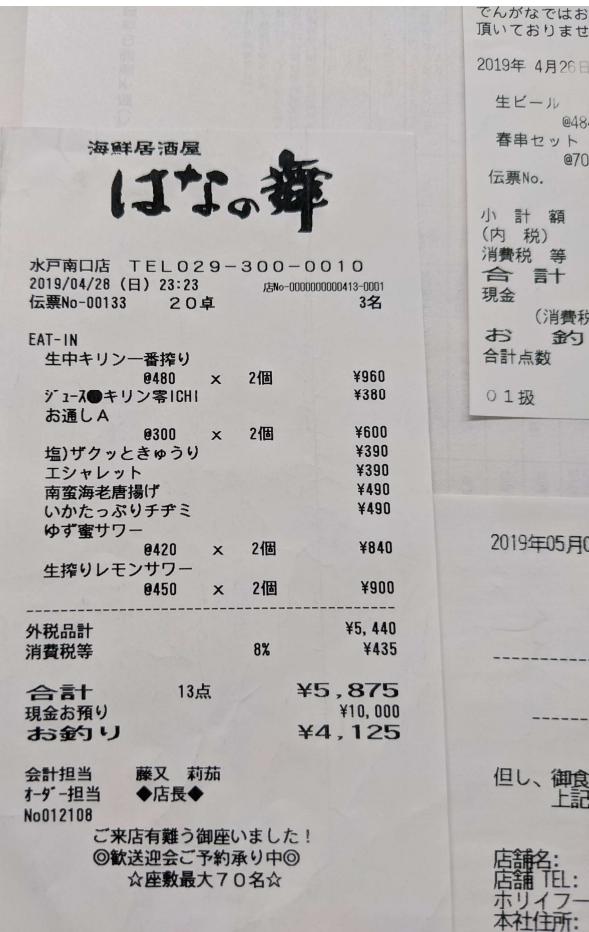
法律にのっとった開示請求

- ・会計帳簿開示請求（仮処分）
- ・領収書等開示請求
- ・総社員の議決権の十分の一・・・以上の議決権を有する社員は、一般社団法人の業務時間内は、いつでも、次に掲げる請求をすることができる。（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第121条）

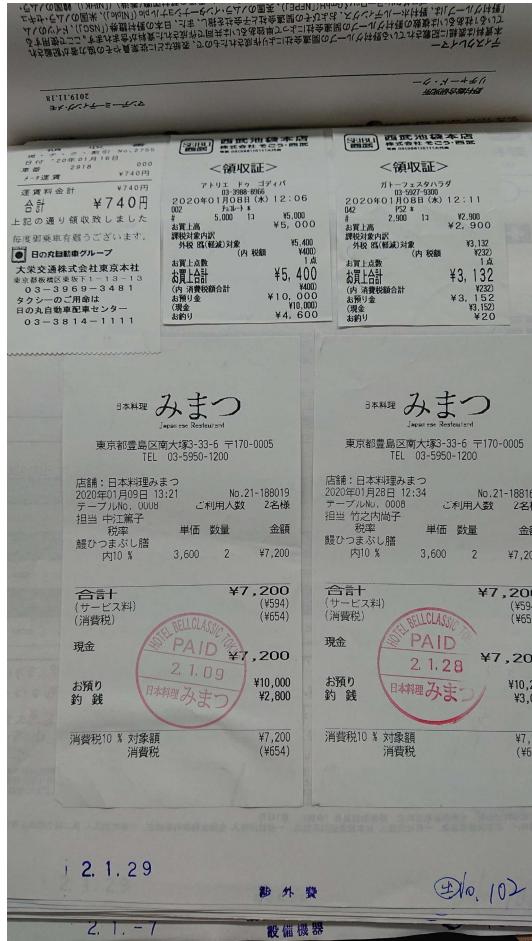
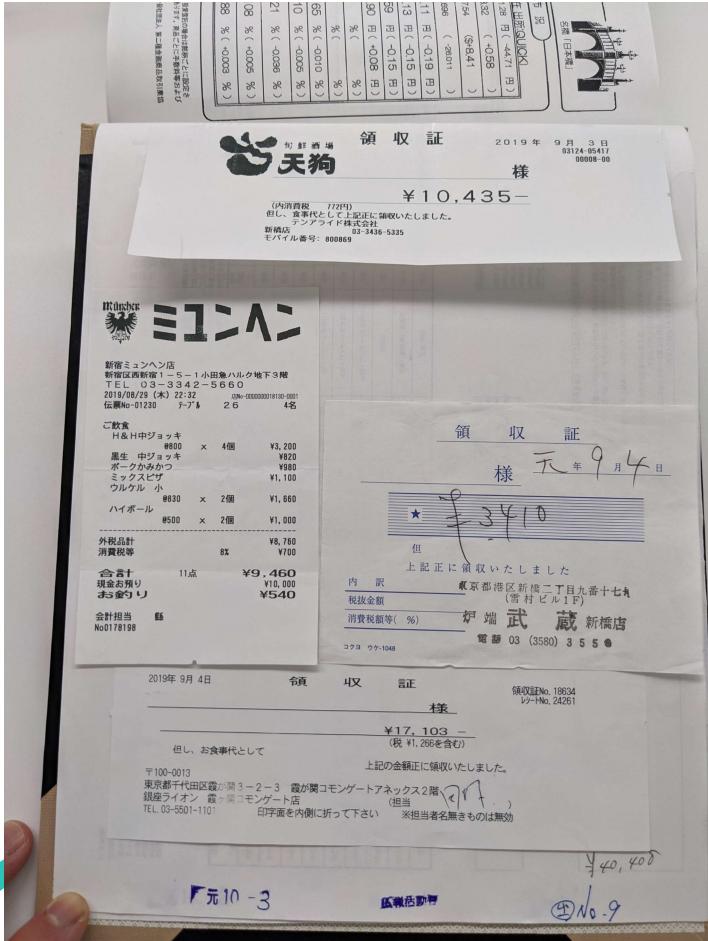
開示された領収書



開示された領収書



開示された領収書



数々の飲食店の領収書

開示された領収書



エキュート品川の菓子店等の領収書

開示された領収書



2019年5月24日（金）21時
大森のディスカウントストア
飲み物類

↑
関係は？
↓

2019年5月26日（日）
アウト・ドア主催
「第28回移動運用セミナー」
@堂平山

合計

466,501,088	100.00%	
3,650,989	0.78%	総会費
2,488,990	0.53%	理事会費
214,514	0.05%	連絡会費
17,059,656	3.66%	地方本部費
9,000,000	1.93%	役員報酬
93,838,554	20.12%	諸給与
5,279,400	1.13%	賞与引当金繰入額
3,000,000	0.64%	役員退職慰労金
9,425,800	2.02%	退職給付費用
1,424,795	0.31%	事務消耗品費
725,744	0.16%	事務印刷費
1,951,427	0.42%	通信費
6,649,064	1.43%	旅費交通費
19,117,391	4.10%	福利厚生費
222,128	0.05%	図書費
711,925	0.15%	涉外費
16,198,940	3.47%	賃借料
1,190,039	0.26%	光熱水道料
19,074,138	4.09%	租税公課
9,123,616	1.96%	雑費
35,109,667	7.53%	J・ニュース費
75,540,686	16.19%	QSL費
53,864,595	11.55%	広報活動費
822,960	0.18%	ARD F費
722,352	0.15%	賞典費
1,433,133	0.31%	諸委員会費
34,445	0.01%	クラブ費
321,430	0.07%	監視監査費
8,940,885	1.92%	刊行物
16,135,052	3.46%	機械化事務費
14,055,698	3.01%	会員事務費
4,291,486	0.92%	設備機器
6,178,430	1.32%	国際協力費
6,994,363	1.50%	選挙費
417,489	0.09%	衛星・研究開発費
1,616	0.00%	貸倒引当金繰入額
1,959,824	0.42%	減価償却費
19,329,867	4.14%	ソフトウェア償却

• JARL2018年度の支出

- 役員報酬 (日野岳氏) 900万円
- 旅費交通費 660万円
- JARLニュース費 3500万円
- QSL転送費用 7500万円
- 広報活動費 5300万円

7K1BIB/AC1AMの業務日誌

「JARLの財政について (JARL選挙所信その3)」

<https://7k1bib.wordpress.com/2020/03/07/finance2018/>

現執行部はどうするつもりなのか？

- ・「J A R L会員の年齢構成などご存知でしょうか。平均年齢は約63歳、50歳以上の会員の方が6万5千人の8割以上を占めております。76歳以上の会員数は1万人近くいらっしゃるのが現状です。**10年後の会員数減少を視野に入れての施策が必須となります。**」（会員ファーストの会・公約文 <https://jarl-senkyo.wixsite.com/first>)
- ・10年後にどうする？
- ・10年もてばいい？
- ・復活組、ニューカマーは？



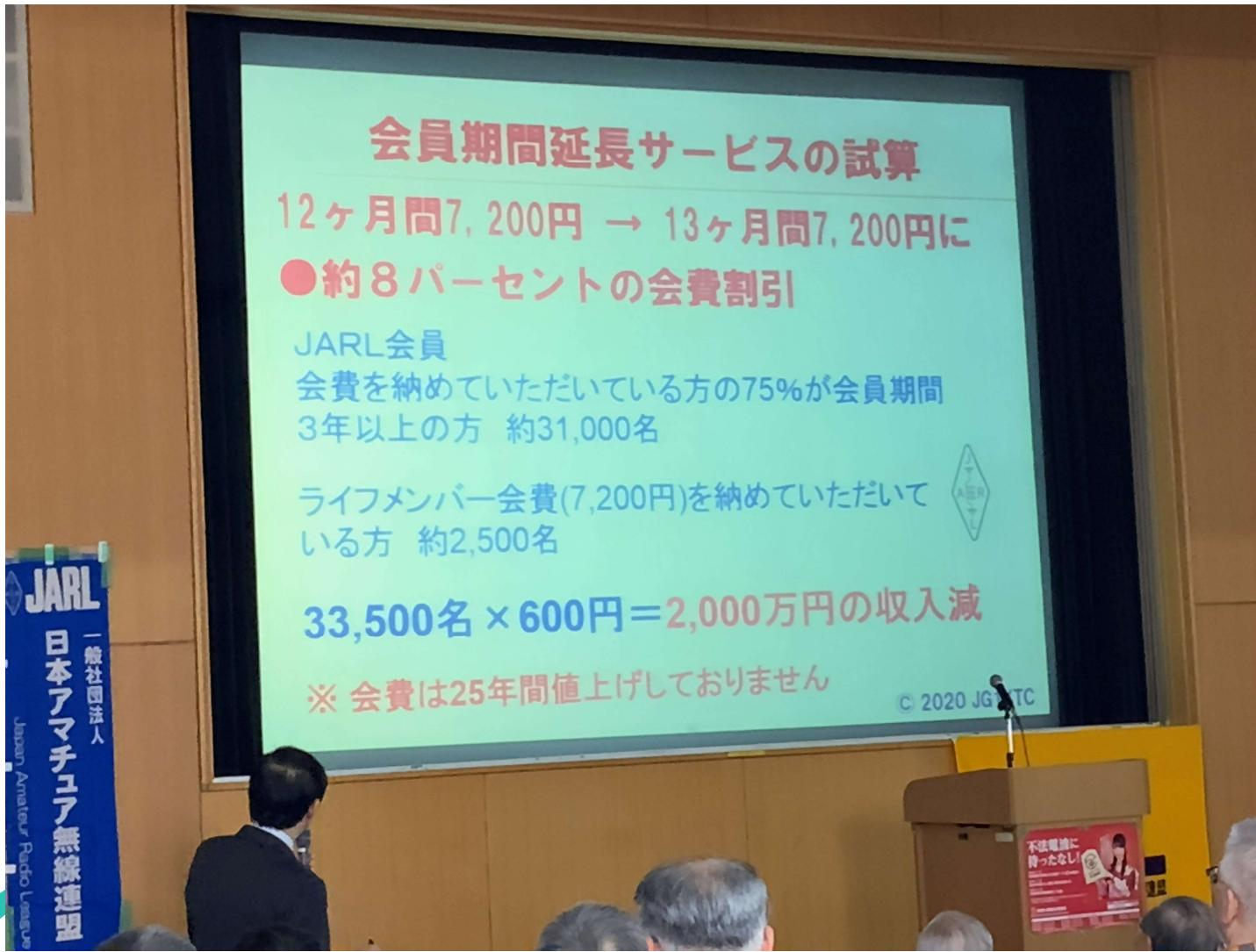
**2時間目
JARLに期待される役割**

- ①総務省に要望書を継続的に提出する決議案(大矢理事)
- ②外国のアマチュア無線に関する法制度を調査する決議案(同)
- ③JARL入会・退会者の状況を調査する決議案(同)
- ④JARLが検討している電子QSLシステムの仕様案を公開し意見を募集する決議案(同)
- ⑤C4FM他のレピータを検討する決議案(同)
- ⑥委員会の活動内容を公開する決議案(同)
- ⑦理事会の運営を適正化する決議案(同)
- ⑧予算案に詳しい理由を付ける決議案(同)
- ⑨地方本部や支部が保有する個人情報を一部の候補者だけに提供することを禁止する決議案(吉沼理事)
- ⑩東京オリンピック・パラリンピックのPR局・記念局のコールサインは長すぎるので再考する決議案(田中理事)
- ⑪コンテスト時のQSLカード交換の自粛を呼びかける決議案(田中理事)
- ⑫総務省に、「免許制度の簡素化」に絞った要望書を提出する決議案(田中理事)

• 2019年9月、11月、2020年2月の理事会で、高尾氏らによりすべて葬り去られた議案

高尾会長の施策（プレゼンより）

- ・QSLカードの発送日告知
- ・青少年お試し入会
- ・会員証デザイン一新
- ・会員期間延長サービス 12ヶ月を13ヶ月に
- ・賛助会員



「2000万円の収入減」

↓

効果は？

「会費は値上げしていない」
←社員総会の決議が必要だから

2020年2月9日 東京都支部大会 高尾氏のプレゼンテーション



3時間目 有志呑み会

